

視聴覚教育

No. 89

発行日
56.1.8 行
発 岡崎市 AVL
編 集 告報委員会
広報

創造性豊かな子ともの育成をめざして

教育機器を生かそう

視聴覚部副部長

杉浦英夫

自作視聴覚教材づくり、放送教育、視聴覚教育論文、視聴覚教材コンクールなどで頭著な実績をあげたり、視聴覚教育活動を通して立派な成果を残していくつかれ。視聴覚部員の日常の活動に敬意を表したいと思います。

現場では、各校の視聴覚主任を核として、現場での研修により技術、操作能力を高めていただき、機器が死戻されることなく有効に使用され、学習指導の効果をあげられるように、日常の機器点検活動がなされることが肝要である。

教育機器の導入は、教育効果をあげるためのものである。その操作にも活用されなければならない。高価なカラーテレビカメ

ラやデジタルを備えている学校も数多くなってきた今日、視聴覚機器の活用は果してどんな現状か。みんなで一度省みる時期ではないか。エレキスタイル映画機が資料室の片隅でぼんやりになつているとも考えられはしないだろうか。

教室では常設のカラーテレビが教育活動に生かされているか。生放送としての視聴には多くの課題もあるうが困難をよみて学者に役立てたいものである。

本年度も

- (1) 視聴覚教材の特性を生かした「よい授業」の実践
- (2) アナライザーなど視聴覚機材の総合的な利用の実践
- (3) 全校児童・生徒に生きて働く校内放送活動の実践

に努力し、研究を推進しています。

ライブラリーから教材・機材の貸出しも一週間以内で利用でき、ビデオテープのダレンゲも希望に応じていただけたため、大いに活用されたいものである。

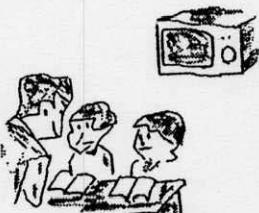
新しい年を迎えても、政治経済はますます

厳しいものとなり、必然的に教育情勢も、人

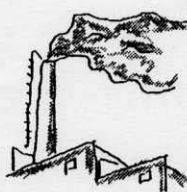
的・物的・厳しいものが予想されます。教

い情勢を正しく理解し、創意工夫をこらして

「創造性豊かな子の育成をめざして」充



スライド + TP = 産業革命?



城北中学校

市橋 章男

イギリスの産業革命をどのように

に生徒に知らせたらよいか。現代のように、厳しい労働の様子を表わすとTPでもあると思うのだが、悲しいかな、いかに産業革命とはいっても、そこまでは発明されていなかった。しかし、当時の様子を表わす絵や、統計の資料は数多く残されている。そこで考えついたのが、スライドとTPの併用である。イギリスの石炭の産出量は、蒸気機関の発明により約百年の間に八倍に伸びている。綿製品の輸出額については、何と二十倍にも伸びた。これらはまずグラフ化してTPに書く。しかしこれだけでは、産業が急速に発達したという程度での認識に終わってしまいそうだ。そこで隠された人々の苦しい労働、生活の様子は伝わらないであろう。そこで「よりよいスライド」の登場となる。苦しそうな表情で狭い鉄道から石炭を運び出す少年の姿、紡績工場での少女たちの労働の様子など、これらをTPと同時に、同じスクリーンに写し出してみた。やゝ薄くなつた画面だが、産業の発達の陰に、苦しい労働の様子が写し出され、生徒のため息をナガラ。

県自作
TP作品
——名が特選に

市のTP作品募集で入賞した作品が、県教育サービスセンターの方へ再応募したところ、特選三、入選九、佳作十三、計三十四点が入賞した。特選の先生は次の通り。

「おじいさんはいくらもうけたか」(算数)

細川小学校

蒲野洋二

「植物どうしの関係」(理科)

大樹寺小学校

伊藤友陸

16ミリフィルムの巡回始まる

本年度 故材費によって

購入したフィルムを、一月十一日

より巡回します。

最初の学校へは
ライブラリーより届けますが、次の
学校へは巡回表に基づいて搬送をお
願いたします。取扱いには十分注意し

上映報告の記入もお忘れなく。

【3月上旬の配達は 1月11日(火)よりです】